

服のパターン、手芸のパターン

平芳裕子 神戸大学准教授



図1 ファッション・プレート。1854年の“Frank Leslie's Ladies Gazette of Fashion”より。Images courtesy of Fashion Institute of Technology | SUNY, FIT Library Special Collections and College Archives

ファッションデザイナーのアトリエから趣味の洋裁、家庭科の授業などでもおなじみの「型紙」^{パターン}。その歴史を女性誌などからひもとくと、手芸と女性との接点が浮かび上がる。

そうしたなかでも、ヨーロッパの服飾は異なる特徴を示してきた。歴史的には一四世紀ごろから衣服のスタイルに変化が見られるようになり、流行の装い、すなわち「ファッション」が上流階級からとり入れられた。西洋では布よりもむしろ体を基点として、ボディラインを美しく造形する服作りが好まれた。ここで特に重要となるのは、平面の布をいかに立体的な身体に沿わせるかという点である。

仕立屋の秘技
具体的に見てみよう。服を作るための布地は矩形が多いが、人間の身体表面は曲面である。そのため（伸縮性に乏しい）布地で体にぴったりと沿う衣服を作るには、裁断と縫製の作業が欠かせない。このとき、

身体を四肢や胴体など部位にわけ、それぞれの部位に即した形に布地を切りとり、縫い合わせ、立体的な服に仕立てていく。その際、身体は動くものであるから、衣服と身体の間には適度にゆとりをもたせながら、個別の体型に即した服を作る。この作業の根幹となるのが布地の裁断であった。それは専門的な知識と技術を有する仕立屋の仕事であり、また彼らの作業や教育に重要な役割を果たしたのが「パターン」であった。

パターンとは、布地の切り方を示す型のことである。印刷された図や切りとられた薄紙など形状はさまざまであるが、服作りのための手段であり道具であるため、古いものはあまり残っていない。歴史的な衣装のパターンを知るためには、縫い合わせられ

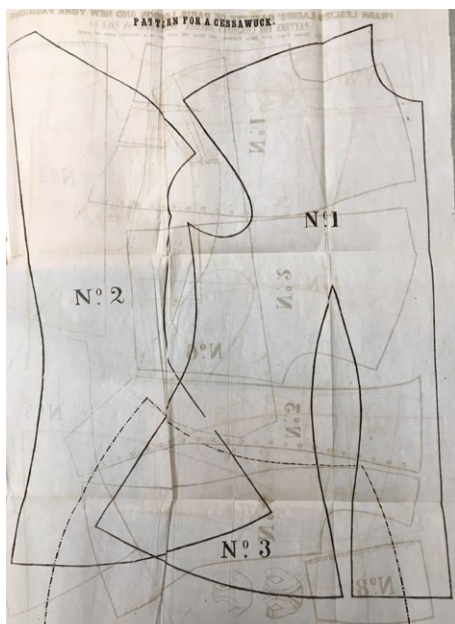


図2 女性用胴着（ボディ）のパターン。1854年の“Frank Leslie's Ladies Gazette of Fashion”より。Images courtesy of Fashion Institute of Technology | SUNY, FIT Library Special Collections and College Archives

紀には女性誌に流行のスタイルを描いたファッション・プレート（服飾図版）が登場し（図1）、さらにその制作方法を解説したパターンも掲載されるようになったのである。のちにパターンは綴じ込み付録になり、雑誌や専門店による通信販売も始まった（図2）。

それまでも女性たちは手もちの服からパターンをとったり、近所の器用な女性やドレスメーカーに裁断を依頼したりしていた。「裁縫」はほぼ唯一の女子教育であったから誰でも縫えたが、布地の裁断は難しかったのである。流行の衣服とともに、その作り方を示すパターンが身近な雑誌に掲載されるようになったことは、画期的な出来事であった。紙面に印刷されたパターンを写しとれば、あとは布地を切って縫うだけだ。パターンを求めて、女性たちは最新号を心待ちにした。パターンの人気は

雑誌の販売数を押し上げた。

手本どりの仕事

ところで、この服作りのためのパターンに先行して、女性誌で人気を博していた特集がある。それが手芸である。刺繍や編み物、装飾小物のイラストに加えて、その作り方やパターンが掲載された（図3）。日常的な家事労働であった「裁縫」とは異なり、「手芸」は女性たちにとって趣味や教養を兼ねた楽しい仕事であった。しかし手芸にしろ裁縫にしろ、どちらも「パターン」、すなわち手本に倣う仕事であったことに変わりはない。手本に忠実であること。この「型どおり」の振舞いが、良き女性の作法とみなされていたのである。

画期的な女性誌の付録
このパターンが専門職人だけではなく、家庭の主婦にまで広く普及したのがアメリカ力である。ヨーロッパにあるような伝統的な仕立屋がなく、また国土の広いアメリカでは、発展した交通機関や通信手段がパターンの普及に大きな役割を果たすことになった。一九世

紀には女性誌に流行のスタイルを描いたファッション・プレート（服飾図版）が登場し（図1）、さらにその制作方法を解説したパターンも掲載されるようになったのである。のちにパターンは綴じ込み付録になり、雑誌や専門店による通信販売も始まった（図2）。



図3 手芸のパターン。裏面に印刷された裁縫のパターンが透けて見えている。1854年の“Frank Leslie's Ladies Gazette of Fashion”より。Images courtesy of Fashion Institute of Technology | SUNY, FIT Library Special Collections and College Archives